

〔別 紙〕

様式 1

事 業 報 告 書  
(自 令和4年1月1日 至 令和4年12月31日)

## 1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団小幡眼科医院  
 ① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり )  
 ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限定法人  
☒ その他  
 ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用  
 注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の口を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)
- (2) 事務所の所在地 山口県岩国市岩国1丁目19番6号  
 注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。
- (3) 設立認可年月日 平成 3年11月25日
- (4) 設立登記年月日 平成 3年12月 5日
- (5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	守田裕希子	
理 事		
監 事		

注) 1. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

## 2 事業の概要

- (1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	小幡眼科 【〇〇市 (町、村) から指定管理者として指定を受けて管理】	山口県岩国市岩国1丁目19番6号	一般病床 0床 療養病床 0床 [医療保険 0床] [介護保険 0床]

(2) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和4年2月20日 令和3年度決算の決定

令和4年12月3日 令和5年度の事業計画及び収支予算の決定

注) 以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

様式 2

法人名 医療法人社団小幡眼科医院

所在地 山口県岩国市岩国1丁目19番6号

※医療法人整理番号 10013

財 産 目 録

(令和4年12月31日現在)

1. 資 産 額	71,839 千円
2. 負 債 額	50,820 千円
3. 純 資 産 額	21,019 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	36,281
B 固 定 資 産	35,558
C 資 産 合 計 (A + B)	71,839
D 負 債 合 計	50,820
E 純 資 産 (C - D)	21,019

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

## 様式 3 - 4

法人名 医療法人社団小幡眼科医院

※医療法人整理番号 10013

所在地 山口県岩国市岩国1丁目19番6号

## 貸 借 対 照 表

(令4年12月31日現在)

(単位：千円)

		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	36,281	I 流 動 負 債	5,689
II 固 定 資 産	35,558	II 固定負債(役員借入金)	45,131
1 有 形 固 定 資 産	27,044	負 債 合 計	50,820
2 無 形 固 定 資 産	3,831	純 資 産 の 部	
3 その他の資産	4,683	科 目	金 額
		I 資 本 金	8,000
		II 資 本 剰 余 金	
		III 利 益 剰 余 金	13,019
		IV 評価・換算差額等	
		純 資 産 合 計	21,019
資 産 合 計	71,839	負債・純資産合計	71,839

様式 4－2

法人名 医療法人社団小幡眼科医院  
所在地 山口県岩国市岩国1丁目19番6号

※医療法人整理番号 70613

損 益 計 算 書  
(自 令和4年1月1日 至 令和4年12月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	131,925
2 事業費用	118,126
本来業務事業利益	13,799
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
附帯業務事業損失	
事業利益	13,799
II 事業外収益	93
III 事業外費用	500
経常利益	13,392
IV 特別利益 固定資産売却益	607
V 特別損失 固定資産除去損	0
税引前当期純利益	14,001
法人税等	71
当期純利益	13,930

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。  
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式5

## 監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団小幡眼科医院  
理事長 守田 裕希子 殿

私（注1）は、医療法人社団小幡眼科医院の令和3年会計年度（令和4年1年1月1日から令和4年12月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

## 監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

## 記

## 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和5年2月11日

医療法人社団小幡眼科医院

監事 守田 知明

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。